きほんしようしょ

TurusteNURA

NURAがいんどにある、けんしんせんたー

。

運営してにしている。かんりでーた

しんこうこく中心

でーたおーなーは、こじんでーたの民主化に法的権利行使をする

データ提供依頼、データ利用同意公的行使

、利用責任

Data利用者と同意に基づき、個人でーたを提供

でーた利用成果AI分析レポート

データお―なーが出品するのか

治療の個別化から、個人で健診データを生かして予防するという

世界観の話

基本仕様

ユーザー自身が自らにかんれんするコントロールを可能として

データのやり取りをにする合意形成の仕組みを取り入れている。

その合意履行とそのトレース可能にする。

取引相手、取引スキームとりひきでーたにかんして、関係者、当局から検証可能とすることによりTrustedを向上させ、でーた利用者促進を目指すものである。

プライばしー

データに関する個人の用意で明示する。

DTPF

プライバシー

アカウンタビリティ

セキュリティー

データ利用者、データ管理者、データオーナー

が、利害関係が複雑ななかで、NFTがもつ、情報の真正性について注目がある。

仮説検証を小さくまわしている。

①NURA

データ管理者の目的として、ものよりも、ことをうりたい、仕組みをうりたい

②健診データのアルバムをつくる（マイナンバーカード）

③データの同意方法に課題があるので、NFT提供

④データ管理者がデータオーナー同一になっている。

DIVCは、データを管理をしている。

同意しているか

データオーナー（受信者）

個人データ利用同意

法的権利行使

データ提供依頼、データ利用同意法的権利行使、利用データの成果説明責任

虫歯がへる予防をする。虫歯にならない薬、既得権益を守る

日本は生活習慣病や、

規制当局、パーソナライズしている。

マーケット広げるように、非常時にもうかるだけでなく、いつも儲かるようにしていく。

民間だと、ルールだと。富裕層だけNURAにいっている。

健診センターがこれから、必要になる政府がある。最小構成で、作成することが難しい。

米中は、規制が厳しい。予防が増えていく、プレイヤー先逃げ、かいほけんせいど、ベトナム

など、

マイナンバー系に使えない。NTTが上から押さえつけている（国民）　たい　LINE（自治体）がある。既得権益が、複数の省庁が絡むのでダメ。国民に強制できる強みがある。小さい政府ですね。

医師会が嫌い。デジタルデータは、若い

ゲノム系の

今はNURA、医療機器、AI

健診を、国が定期的にするという流れになっている。シナプス、MRI、パックスなどは世界シェア1位。世界ナンバーワンの健診モデルになる。先発優位性。そこに大企業がブランドが

陣地をとる。日立を買収することで、ベースをつくる。

怖いGE,シーエンスがある。参入障壁をつくるのが、難しいのである。

かならずしも、技術の優劣だけで決まらない。バランスが難しい。

スタートアップとかは、買収してしまえばいい。

れいり富士フイルム

バンガロールで、GAFAがおさえている。企業健診はある。今は、バッティングするほど進んでいない。二層化している。超富裕層と低下層の2極になっている。

２０３０には結構増えている。

箱を増やすと、できることふえるけれどライン上になる。SIerとかは、ばちばち協力体制になることは少ない。IT系は、厳しい。  
  
ものを配れることが、日本強みがある。

製薬は100万データを超えられるか

富士フイルムを知らない人はいない。

ブランド力が強み

技術者として、圧倒的にBtoBについて

写真フィルムから、買い集めた細い柱がある。１００％が成功 することはない。失敗してもいい。FFの強みある。微粒子が強い。うちの部署は特殊である。